

5年ぶり! 中国雑技団がやってくる!

5年ぶりに、中国雑技団がやってきます。

迫力あるアクロバット演技のほか、美しい舞踊など 多彩なステージが繰り広げられますので、ご家族等お誘いあわせの上、是非お越し下さい。

詳しくは、来月号広報の折り込みチラシをご覧ください。

日 時：8/21 (日) 夕方から

場 所：西栗倉中学校体育館



★ホストファミリー募集★

対 象：村内の家族

期 間：8/21 (日) 公演終了後～23(火) 朝まで
(2泊3日)

食 事：期間中朝食2回、夕食2回の計4回程度
(予定) (ホストファミリーで用意してもらいます)

受入人数：1家族につき2～3人

募 集 数：5～7家族程度

※募集家族数になり次第締め切らせて頂きます。

募集締切：7/19 (火)

特 典：ホストファミリーの方には、公演時最前列の席をご用意致します。

そ の 他：お申し込み・お問い合わせは、
役場総務企画課までご連絡下さい。

☎79-2111

☆国際交流の貴重な機会ですので奮ってご参加下さい☆

大原高校だより

猛練習で国体制覇

今年は国体の年。第60回国民体育大会が岡山県で開催される。担当の方々は大変な思いで準備されていることと思います。美作市でも、ラグビー・ゴルフ・自転車・剣道・バードゴルフが行われる。各体育協会・自治体・実行委員会のご苦労は如何ほどか。

大原高校も、生徒・教職員全員で国体の成功に向けて取り組んでいます。昨年は、剣道会場に展示する「ももっち」のオブジェの製作。(武蔵武道館に展示してありますのでご覧ください。) 今年は、クリーン作戦。国体に花を添える「花いっぱい運動」等に参加する予定です。特に剣道競技少年の部が武蔵武道館で10月23・24日に行われますが、大会補助員として全生徒・教職員が参加します。生徒は、全国の高校生と交流できると喜んでいます。

生徒へのインタビュー。

岳山雄司君。

「剣道の選手が練習の成果が発揮できるように補助員としてがんばりたい。」

小林直人君。

「一生に一度しかできない貴重な体験。遠来の皆さんに喜んでもらえるよう心を込めて接したい。」

大原高校は、今年で閉校です。今、野球部のOBを中心に、林野高校・江見商業高校・大原高校の記念OB試合が計画されているそうです。大原高校軟式野球部は、昭和38年の山口国体で優勝。輝かしい歴史があるのです。私も小学校5年生の時に日の丸を持って凱旋パレードを出迎えた記憶があります。確かトラックの荷台から選手が手を振っておられ

たような気がします。

「国体高校軟式野球は、宇部市で開かれた。大原高校は、準々決勝・習志野(関東)、準決勝・徳島工(四国)をいずれも1-0で下した。田中の左腕からの遠球がさえ、バックも堅守で最小点を守り切った。決勝は、10月30日。相手は静岡商(東海)。1-2とリードを許した八回裏、盗塁と敵失などで同点に追い付いた。なおもバントで一死三塁とした後、六番船曳にはスクイズのサイン。ファウルとなった次もまた同じサイン。今度はきっちり決めて3-2と勝ち越し、これが決勝点となった。西日をいっぱい受けたナインの顔は、大業を成し遂げた満足感で輝いていた。」

「球歴一世紀 おかやまの野球 (山陽新聞社編)

「大原高校 猛練習で国体制覇」より抜粋。

当時は、全校生徒340人程度。いわゆる田舎の小規模校。その大原高校が猛練習で全国制覇をしたのです。感嘆。

そして、今年。県総体が6月4日・5日に開催された。大原高校女子バレー部は1回戦2-1で津山工業高校を下した。苦しい展開だったが、井上由季那さんのスパイクが相手コートに突き刺さり勝利。皆の顔は涙で溢れた。とにかく、バレーはよく練習した。また、高校から剣道を始めた坂本光應君が公式戦で初めて勝利した。生徒諸君ご苦労様でした。また、熱心に指導してくれた顧問の先生ありがとうございます。

国体も近づいております。もう一度踏ん張り、大原高校の生徒・教職員は少人数ながら、皆で心を通い合わせ、協力して、国体成功に向けて尽力いたします。

(副校長 上原正之 6月6日記)